

東洋英和女学院大学大学院

2014年度

後期入学試験問題

人間科学研究科 修士課程

(社会・社会福祉学)

専門分野

東洋英和女学院大学大学院 2014年度 後期 入学試験問題

人間科学研究科 人間科学専攻 専門分野 (社会・社会福祉学領域)

問1あるいは問2のいずれかに答えなさい。

問1. (1)～(5)の中から2つを選び、それぞれ制度運営上に関する問題点について、500字から600字程度で、簡潔にまとめて述べなさい。

(1) 「介護保険制度」

介護保険制度は、介護が必要になった場合に、かかった費用の1割の負担で、介護サービス事業者の提供する介護サービスを受けることができるものである。介護保険制度は、市町村などが運営主体であり、40歳以上の人加入している。介護保険制度には、利用前に市町村が調査し要介護度を認定すること、介護支援専門員がケアプランを作成することなどの特徴がある。

(2) 「保育・児童福祉制度」

保育所は、乳幼児が保育に欠けることがある場合において、保護者から申込みがあったときに、乳幼児の保育を提供するものである。保育所を利用する場合は、希望する保育所を選択したうえで、市区町村に申請する。保育所の費用の大部分は、公費負担によりまかなわれ、利用者が負担する保育料は子どもの年齢や所得状況に応じて異なっている。

(3) 「社会福祉制度」

社会福祉制度は、子どもの保育や、障がい児者、高齢者等の福祉サービスなどを社会的に提供することにより、生活の安定や自己実現を支援する制度である。福祉サービスには大きく分けて、施設サービスと在宅サービスがある。

(4) 「社会保険制度」

社会保険制度は、人生の様々なリスクに備え、人々があらかじめお金（保険料）を出し合い、実際にリスクに遭遇した人に、必要なお金やサービスなどを支給する仕組みである。社会保険制度の財源は、加入者や事業主などが払う保険料中心であるが、国・地方自治体や利用者も一部負担している。

(5) 「生活保護制度」

生活保護制度は、憲法で定める「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」（生存権）を国が最終的に保障するための制度である。生活保護制度は、その利用できる資産、能力その他あらゆるものを活用しても、なお生活に困窮する者に対し、必要な保護を行うとともに、自立を助長する制度である。

問2. (1) ~ (5) から2つを選び、それぞれの言葉について500字~600字程度で説明しなさい。その際、現実の社会や家族のなかに見られる事象を例として入れ、わかりやすく述べなさい。

(1) 正機能と逆機能

(2) 権威と権力

(3) 第1次集団と第2次集団

(4) 近代家族

(5) 恥の文化